

# 未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術を受けられる（金曜日入院）

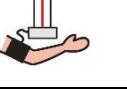
様へ

福井赤十字病院

脳神経外科

\* 脳動脈瘤を血管の中からコイルでつめる手術を行います。

**ゴール目標** : 針を刺した場所に問題がなく、からだに異常がなければ退院になります。

	手術3日前 (月 日)	手術2日前 (月 日)	手術前日 (月 日)	手術当日(月 日) 午前・午後 時 分			手術翌日 (月 日)	手術後2日～4日目 (月 日)～(月 日)
				手術前	手術中	手術後		
目標	・安全に手術ができますように手術の準備をしていきます						・術後、針を刺した場所に痛みや腫れ、出血がなく、からだに異常がなければ退院できます	
検査治療処置	・お済みでない方は、外来で必要な検査をします (胸部・頭部X線写真、心電図、血液検査、尿検査) ★全身麻酔で治療を受けられる方は、麻酔科医の診察がありますので、できれば家族の方も同席をお願いします(ただし、休日の場合は別の日に診察します)		・針を刺す場所の除毛を行います	・点滴をします  ・尿の管を入れます ・血栓予防のため、弾性ストッキングを履きます	・右腕に自動血圧計を巻きます ・心電図モニターをつけます ・針を刺す部位に消毒・局所麻酔をします ・造影剤を注入する時、頭が熱くなるような感じがありますが、一時的で心配ありません	・お部屋に戻っても点滴を続けます ・必要時、酸素吸入をします ・針を刺した部分の痛みや頭痛があれば、すぐに教えてください ・安静による腰などの痛みは、できるだけ和らぐようお手伝いします	・採血、MRI、レントゲンの検査をします ・点滴があります ・MRIの結果で異常がなければ、尿の管を抜きます ・歩行が出来たら弾性ストッキングを脱ぎます ・針を刺した部位が痛む場合がありますが、青く腫れていなければ、心配ありません	・手術後3日目ごろに針を刺した部位の糸を抜きます (抜糸) ・主治医の許可があれば退院です
安静度	・制限はありません				・消毒後は体を動かせません ・用事があれば大きな声で言うようにしてください	・翌日のMRIまで針をさした方の足は伸ばしたまま動かせません(状態によって足を固定させていただくことがあります)	・MRIの結果で異常がなければ制限はなくなります	・制限はありません
食事	・制限はありません			・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事( )まで出来ます 飲水( )まで出来ます			・MRIの検査後より食べるこ事ができます 	・制限はありません
排泄					・安静時間中、トイレには行けません(ベッドの上での如きを頂くようお手伝いします)	・尿の管が抜けたら、トイレに行けます		・制限はありません
清潔	・入院前に入浴や爪切りを済ませておいてください 		・除毛後に身体を拭きます			・蒸しタオルで身体を拭きます		・主治医の許可があればシャワーに入れます ・シャワーできない方は、身体を拭きます
観察	・血圧・脈拍・体温など観察します	・日中検温をします 		・手術前に血圧・体温などを測ります 	・手術中、自動的に血圧を測ります 	・手術直後、30分後、1時間後、2時間後、以後2時間毎に経過を観察します	・1日4回検温をします	・術後2日目は、1日3回検温します ・3日目以降は、1日2回検温します
その他	・入院までの経過をお伺いします ・医師より手術について説明があります ・看護師より手術の準備について説明があります ・入院診療計画書、手術同意書をお渡しますので、署名のうえお出しください			・手術に行く前に、手術衣に着替えます ・身につけているものは、すべて外してください □入れ歯 □時計 □眼鏡 □コンタクトレンズ □指輪 □ヘアピン □ネックレス □かつら □貼り薬		・主治医より結果について説明があります 		・この用紙の裏面を用いて看護師が退院後の生活について説明します
説明者								

\*状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医( ) 担当看( )

入院負担割合	3割	70歳以上(1割)	70歳以上(2割)	70歳以上(3割)
負担額	約800,000～1,000,000円	約80,000円	約80,000円	約300,000円

\* 入院費は概算ですので診療内容・病状等により異なる場合があります。2022.4.18☆

\* 使用する材料・本数により大幅に異なる場合があります。

# 未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術を受けられた患者様へ

手術お疲れ様でした。不安の強い治療であったと思います。

これから退院後の生活の注意点について説明させていただきますので、参考になさってください。

以下の内容で不明な点は、医師、看護師、薬剤師などにご遠慮なくお尋ねください。

## 1. 日常生活について

- ・ 医師より特別な注意をお聞きになっていなければ、普段の生活に戻っていただけます。  
入浴も本日より可能です。
- ・ お薬を飲んでおられる方は、飲み方を守って忘れずに飲みましょう。
- ・ 降圧剤（血圧を下げる薬）を内服されている方は家でも血圧を測定し、記録をつける  
ことをお勧めします。
- ・ 次回受診日に関しては、退院療養計画書に記載されております。日時を確認ください。
- ・ 次回受診予定日の前であっても、体の調子がおかしいと感じた時は、予定日を待たずに  
受診しましょう。

